

- 問1 アメリカ合衆国では、小麦や大豆などの主要な農産物の自給率が100パーセントを大きく上回り、大量の農産物輸出が可能となっています。このような高い生産性を支えている農業の特徴として、正しいものはどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）
- 狭い土地に多くの労働力を投入し、単位面積あたりの収穫量を極限まで高めている。
 - 国土の大部分が熱帯に属しており、二期作や二毛作によって年中収穫が可能である。
 - 自給率を維持するために、政府が穀物の輸入を法律で全面的に禁止している。
 - 農業従事者一人あたりの農地面積が広く、大型機械を用いた大規模な農業が行われている。
- 問2 アメリカ合衆国の人口構成において、メキシコ国境に近いカリフォルニア州やテキサス州、あるいはフロリダ州などで特に高い割合を占めている集団の名称として、最も適当なものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）
- スラブ系
 - アングロサクソン
 - ヒスパニック
 - イヌイット
- 問3 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコの南に位置する地域では、大学や研究機関と連携したICT（情報通信技術）関連企業が集まり、世界的な先端技術産業の拠点となっています。アジア系を含む多様な国籍の人材が集まっているこの地域の名称として適切なものを選びなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）
- デトロイト
 - サンベルト
 - シリコンバレー
 - ピッツバーグ
- 問4 2020年におけるフランスとアメリカ合衆国の貿易統計について、自動車という品目における共通の傾向を述べた文として正しいものはどれか。なお、両国とも自動車は輸出額・輸入額ともに品目別で第2位に位置しているものとする。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- 自動車の輸出額が輸入額を下回る、輸入超過の状態にある。
 - アメリカ合衆国は自動車の輸出額が輸入額を上回っているが、フランスは輸入額が輸出額を上回っている。
 - 自動車の輸入額が輸出額を下回る、輸出超過の状態にある。
 - フランスは自動車の輸出額が輸入額を上回っているが、アメリカ合衆国は輸入額が輸出額を上回っている。
- 問5 アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3カ国間で結ばれ、域内の関税を撤廃することで貿易を活発にし、経済の活性化を図ることを目的とした協定の名称を選びなさい。（2021年 岡山県公立入試 類似）
- 東南アジア諸国連合
 - アジア太平洋経済協力会議
 - 環太平洋経済連携協定
 - 北米自由貿易協定
- 問6 アメリカ合衆国の西海岸、サンフランシスコ近郊に位置し、コンピュータや半導体などの企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。（2016年 山口県公立入試 類似）
- メカロポリス
 - ラストベルト
 - サンベルト
 - シリコンバレー
- 問7 アメリカ合衆国の農業について、地域ごとの気候条件と生産されている農産物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
- 五大湖周辺の冷涼な地域では、乳牛を飼育して生乳やバターなどを生産する酪農が盛んである。
 - 地中海性気候に近い西海岸の地域では、温暖な気候を利用して綿花の栽培が大規模に行われている。
 - 五大湖周辺の地域では、夏季の乾燥した気候を活かしてぶどうやオレンジなどの果樹栽培が広く行われている。
 - 冬でも温暖な南東部の地域では、冷涼な気候を好む乳牛の飼育が中心となっている。
- 問8 北アメリカ西部のロッキー山脈や、ヨーロッパ南部のアルプス山脈が、数億年前の地層が見られる北ヨーロッパなどの地域と比べて、非常に高く険しい地形を維持しているのはなぜですか。その理由として適切なものを選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- プレートの境界付近に位置し、現在もプレートの動きによる造山運動や隆起が続いているため。
 - プレートの内部に位置しており、火山活動によって地表に新しい土砂が常に堆積しているため。
 - 周囲が海に囲まれているため、波の影響による浸食が激しく、山頂だけが鋭く残されたため。
 - 非常に古い時代の地層であり、雨や風による浸食に対して強い耐性を持っているため。
- 問9 カリブ海やメキシコ湾周辺の熱帯の海上で発生し、西インド諸島や北アメリカ大陸の南部・東部を襲う強い熱帯低気圧を何というか。（2023年 青森県公立入試 類似）
- トルネード
 - サイクロン
 - ハリケーン
 - タイフーン
- 問10 日本の農林水産物輸入額において、アメリカは18.5%、中国は13.1%を占めており、両国は日本にとって極めて重要な輸入相手国です。アメリカの農業従事者の数は中国の200分の1以下と非常に少ないですが、広大な農地で効率よく大量の作物を生産しています。このようなアメリカの農業の経営形態を何と呼びますか。（2020年 大分県公立入試 類似）
- 労働集約的な経営
 - 自給的な農業経営
 - 企業的な経営
 - 家族中心の小規模経営
- 問11 北アメリカ州において、一人あたりの二酸化炭素排出量が他の州と比較して非常に高くなっている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
- 自動車社会の発達や工業化が進み、一人あたりのエネルギー消費量が大きいため
 - 森林が急速に減少しており、二酸化炭素の吸収が全く行われていないため
 - 主要な発電方式がすべて原子力であり、温室効果ガスの制御ができていないため
 - 人口密度が世界で最も高く、狭い地域での生活排出量が集中しているため
- 問12 アメリカ合衆国の州別人口構成の統計において、特定の民族・系統の割合が高い地域には地理的な特徴が見られます。カリフォルニア州などの西海岸で割合が高い傾向にある「アジア系」の人々と、南東部の州で20%を超える高い割合を示す「アフリカ系」の人々の分布状況の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
- 西海岸に多いグループ：アフリカ系、南東部に多いグループ：アジア系
 - 西海岸に多いグループ：アジア系、南東部に多いグループ：アフリカ系
 - 西海岸に多いグループ：ヒスパニック系、南東部に多いグループ：アフリカ系
 - 西海岸に多いグループ：アジア系、南東部に多いグループ：ヒスパニック系
- 問13 アメリカ合衆国のICT企業は、インドの企業と連携してソフトウェア開発を行うことがあります。西経90度付近に位置するアメリカ合衆国と、東経90度付近に位置するインドの地理的な関係を活かした、開発体制の利点として最も適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- 地理的な距離が非常に近く通信の遅延がほとんどないため、リアルタイムでの共同作業が容易である点
 - 緯度がほぼ同じで気候や季節の変化が共通しているため、農産物の輸出入と開発業務を連動させやすい点
 - 両国ともに標準時子午線が同じ経度にあるため、時差を全く気にせず会議を行える点
 - 経度の差が大きく昼夜がほぼ逆転しているため、時差を活用して24時間絶え間なく業務を継続して行える点

答え合わせ・解説

問1	答え 4 農業従事者一人あたりの農地面積が広く、大型機械を用いた大規模な農業が行われている。	アメリカ合衆国の農業は、平坦で広大な土地を利用し、大型のトラクターや航空機を用いた農業散布など、高度に機械化された大規模経営が行われていることが最大の特徴です。このため、農業に従事する人口の割合は低いものの、農業従事者一人あたりの農地面積が極めて広く、労働生産性が非常に高くなっています。この仕組みによって、国内需要を大幅に上回る生産量を確保し、世界市場への安定した農産物輸出を実現しています。
問2	答え 3 ヒスパニック	地理的に近接しているメキシコや中央アメリカから職を求めて移住してくる人々が多いため、国境沿いの南部の州で割合が高くなる傾向があります。フロリダ州にはキューバからの移民も多く見られます。
問3	答え 3 シリコンバレー	サンフランシスコ近郊に位置するこの地域は、スタンフォード大学などの研究機関と密接に結びつき、半導体やソフトウェアなどの先端技術産業が発展しました。北緯37度より南の成長地域を指す「サンベルト」の中に含まれますが、特にICT企業が集中するこの地区は「シリコンバレー」と呼ばれ、世界中から高度な技術を持つ人材が集まっています。
問4	答え 1 自動車の輸出額が輸入額を下回る、輸入超過の状態にある。	2020年の統計において、フランスは輸出総額に占める自動車の割合が8.7%であるのに対し、輸入総額に占める割合は10.9%となっています。同様にアメリカ合衆国も、輸出に占める割合が7.1%であるのに対し、輸入に占める割合は10.4%となっており、どちらの国も自動車の輸出額より輸入額の方が多いことがわかります。これは、先進工業国であっても、自国内の需要を満たすためや国際的な分業によって、特定の工業製品を大量に輸入する構造があることを示しています。
問5	答え 4 北米自由貿易協定	アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3カ国が、経済的な結びつきを強めるために署名した貿易協定です。英語の略称をNAFTA（ナフタ）と呼び、国境を越えた投資や貿易の障害をなくすことを目指しました。現在は、これを更新したUSMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）へと移行しています。
問6	答え 4 シリコンバレー	カリフォルニア州のサンフランシスコ郊外には、大学などの研究機関と結びついたベンチャー企業や、半導体・ソフトウェアといった情報通信技術に関わる企業が集中しています。半導体の主材料である「シリコン」にちなんでこのように呼ばれ、世界的な先端技術産業の拠点となっています。
問7	答え 1 五大湖周辺の冷涼な地域では、乳牛を飼育して生乳やバターなどを生産する酪農が盛んである。	アメリカ合衆国の農業は「適地適作」が徹底されています。五大湖周辺は冷涼な気候で牧草の生育に適しており、ニューヨークなどの大消費地にも近いため酪農が発達しました。西海岸の地中海性気候の地域では、夏季の乾燥と日照時間を活かしたぶどうなどの果樹栽培、温暖な南部では古くから綿花栽培が盛んに行われています。
問8	答え 1 プレートの境界付近に位置し、現在もプレートの動きによる造山運動や隆起が続いているため。	新期造山帯にある山脈は、プレートがぶつかり合うなどの強い力を受けて地層が押し上げられる「造山運動」が現在も続いています。風雨による浸食のスピードよりも、地殻変動による隆起のスピードの方が早いと、鋭く険しい標高の高い山々が維持されています。北ヨーロッパのような安定陸塊は、この運動が遠い過去に終わっているため、長年の浸食により平坦化しています。
問9	答え 3 ハリケーン	強い熱帯低気圧は発生する海域によって名称が区別されている。カリブ海やメキシコ湾、北大西洋などで発生するものはハリケーンと呼ばれる。台風（台風）は東アジアなどの北西太平洋、サイクロンはインド洋や南太平洋で発生するものを指す。なお、トルネードは積乱雲の下で発生する局地的な激しい渦巻き（竜巻）のことである。
問10	答え 3 企業的な経営	アメリカでは広大な土地を活用し、飛行機での種まきや大型機械による収穫などを行うことで、少ない人数で高い生産性を実現しています。このような資本を投下して利益を追求する大規模なスタイルは企業的な経営と呼ばれます。対照的に、中国は多くの農業従事者を抱えており、比較的手作業の割合が高いのが特徴です。
問11	答え 1 自動車社会の発達や工業化が進み、一人あたりのエネルギー消費量が大きいため	北アメリカ州では、モータリゼーション（自動車の普及）の発達や高度な産業活動により化石燃料が大量に消費されています。その結果、一人あたりのエネルギー消費量が大きくなり、一人あたりの二酸化炭素排出量も高くなっています。
問12	答え 2 西海岸に多いグループ：アジア系、南東部に多いグループ：アフリカ系	アメリカ合衆国では、歴史的背景や地理的要因により、民族・系統ごとの居住地域に偏りが見られます。アジア系の人々は、アジア諸国から海を隔てて近い位置にあるカリフォルニア州などの西海岸に多く分布する傾向があります。これに対し、アフリカ系の人々は、かつて奴隷として連れてこられ、綿花栽培などのプランテーション農業に従事させられた歴史的経緯から、現在も南東部の州で高い割合を占めています。
問13	答え 4 経度の差が大きく昼夜がほぼ逆転しているため、時差を活用して24時間絶え間なく業務を継続して行える点	アメリカ合衆国とインドの間には約180度の経度の差があり、一方が日中の時間帯に他方が夜間となるような昼夜逆転の関係にあります。この大きな時差を活用することで、アメリカの就業時間が終わる際にインドの担当者へ業務を引き継ぎ、インドの就業時間が終わる際に再びアメリカへ引き継ぐといったサイクルが可能になります。これにより、ソフトウェア開発などのプロジェクトを24時間体制で中断することなく効率的に進めることができます。